



コミュニティ・スクールだより

～地域とともにある学校づくりを目指して～

ニセコ町学校運営協議会推進委員会

2016. 3. 29
☆No.4☆
発行者
ニセコ町
教育委員会

第4回会議の様子



3月16日(水)に今年度のまとめの会議を開催し、1年間の活動の振り返りと次年度に向けた課題や取り組みについて話し合いました。

第1回目の会議にも参加いただいた文部科学省“CSマイスター”の出口 寿久 先生からは、ニセコ町の取り組みについてのアドバイスをいただいたほか、国で検討しているコミュニティ・スクール制度改正の動きについて、詳しく教えていただきました。

講話より

◇ ビジョンを共有しよう！

開かれた学校からさらに一歩踏み出し、地域の人々と目標やビジョンを共有し、地域が一体となって子どもたちを育む「地域とともにある学校」へ転換していく。

◇ 学校を核とした地域づくり

学校運営協議会の活動を通し、地域の様々な機関や団体のネットワークが形成されると、地域課題解決に向けた連携・協働につながり、地域の活性化の源となる。

◇ 支援してもらった生徒から恩返しする生徒へ

CSの活動をどんな想いを込めて行っているのか、子どもたちにも伝えていくことが大切。感謝の気持ちから恩返しをしたいという気持ちが生まれていく。

委員からも質問がありました！

Q 「コミュニティ・スクール」と「学校運営協議会」はどう違うの？

A コミュニティ・スクールとは、学校運営協議会制度を設置している学校の呼び方です。

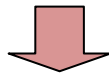
※ ニセコ町での設置にあたっては、言葉で混乱しないよう用語の使い方を統一していくこととします

平成29年度から本格実施！ と、その前に…

3月で第1期目の学校運営協議会推進委員会が終了し、28年度からは第2期目の研究に突入します。コミュニティ・スクール本格実施に向け、より多くの地域みなさんにも参画いただきながら、学校運営協議会の具体的な役割や機能について検討を進めていきます。

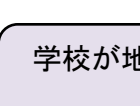
そして、地域みなさん、保護者みなさんに、コミュニティ・スクールをもっと知ってもらうため研修会を開催する予定です。学校だけではなく、まち全体で子どもたちの成長を支えていく体制を考えていきましょう。

コミュニティ・スクールの魅力とは？



子ども

地域の担い手としての自覚が高まり、自己肯定感や他人を思いやる心が育つ。



学校が地域のよりどころとなる。そして、学校を中心とした地域ネットワークが形成される。



地域



保護者

学校や地域に対する理解が深まり、地域のなかで子ども達が育てられているという安心感がある。



地域の人材を活用した教育活動が充実。子どもと向き合う時間が確保できる。

先生

例
え
ば

全国のコミュニティ・スクールでは、さまざまな学校支援活動が行われています。

- ☆ 全町合同あいさつ運動
- ☆ 通学路の危険な場所での交通安全指導
- ☆ ケータイ・スマホの全町統一ルールづくり
- ☆ 部活動のサポート

学校運営に参画するみなさんのアイデアで、地域課題が解決できるかも？！



平成28年度
学校運営協議会推進委員会
活動予定

- ☆ 推進委員会会議（年6回開催予定）
- ☆ 地域向け研修会の開催
- ☆ 教職員向け研修会の開催
- ☆ 先進地視察研修や研修会への参加
- ☆ コミュニティ・スクールだより発行

ニセコ町教育委員会のホームページ内にコミュニティ・スクールに関するコーナーを開設しています。学校運営協議会推進委員会の議事録など、検討状況を紹介しています。

ニセコ町 コミュニティ・スクール

検索

ニセコ町HP <http://www.town.niseko.lg.jp>